

関東のいずもさん社報

むすひ

夏の風物詩 夏詣

降りしきる蝉の声に夏の盛り、夏詣のご参拝をおすすめします。

大晦日に「年越」の大祓をするように、新年から半年後の六月末に「夏越」の大祓を経て、過ぎた半年の罪穢れを祓い、無事を感じるとともにこれから半年のさらなる平安を願うべく夏に神社に詣でる。この新しい習慣が「夏詣」なつもうでです。

七月一日〜八月三十一日の二か月間、湧き出る名水に因んだ企画を用意して、下記の通り夏詣を実施します。



夏詣限定御朱印

【夏詣期間中の行事】
(★は常設 ●は期間のみ)

- ★夏詣限定御朱印
- ★茅の輪くぐり
- ★秦野名水のお水取り
- ★水みくじ
- ★湧水ミストシャワー
- ★ストリートピアノ
- 第三回出雲大社相模分祠写真コンテスト展示会
- 「ほおずき市」
- 居合演武奉納など
- 月遅れお盆参り

八月十三日〜十六日

令和六年節分祭 豪快な豆まき披露

横綱照ノ富士（幕内優勝）・尊富士（十両優勝）ら参列



令和 6 年 2 月 3 日出雲大社相模分祠境内にて節分祭豆まき神事を斎行。コロナ禍により中止が続いていたが約 4 年ぶりの開催となる。節分祭に横綱照ノ富士・熱海富士関・尊富士関はじめ伊勢ヶ濱部屋有力力士が参列、参加者 3000 人以上、豪快な豆まきを披露。（詳細 4 面）



秋の菊花展・菊づくりの準備が始まりました。秋の境内は、当分祠開催の菊づくり教室の作品展示他、数百鉢の菊飾り・紅葉などによって色鮮やかに彩られ

秋は風情豊かに

地下五十メートルより汲み上げられたこの湧水は、大変清らかで柔らかな口当たりが受賞しました。

菊花展も開催



ます。七五三はじめ秋の記念写真撮影スポットも好評。期間：令和六年十月下旬〜十一月下旬 予定



水みくじ

花手水

りのおいしい湧水です。地下水の温度は一定（約十七度）なので冬はほんのり温かく、夏はすっきり冷たく感じられます。境内に贅沢に湧水を曳き、ミストシャワーに活用します。水に浮かべると運勢が浮き出る水みくじやそのまま飲めるお水取りなど名水に因んだ企画の夏詣にぜひ御参拝下さい。

南はだの村 桜まつり盛況に開催

境内の中心にある桜の木は、高さ二十メートルにおよぶ巨大なソメイヨシノ。令和五年公募により愛称「良縁桜」と命名。今年も美しい桜の開花に人々の心を和ませた。例年、開花は三月下旬から始まり四月上旬頃が見ごろ。本年は例年より遅い開花でした。

桜まつり限定御朱印、秦野名水仕込みの甘酒、和菓子や串団子・夜桜ライトアップなど様々な催しで参拝者をもてなします。

また、同時期、当分祠のすぐ近くに位置する、神奈川県で一番長い日本有数の桜並木「はだの桜みち」で、全長六、合計七〇〇本の咲き乱れる桜の様子もおすす。

さらに、四月十三・十四日には、満開の桜の木の下、よさこいを奉納する「第二回よさこい縁まつり」も盛況に開催された。



夜桜ライトアップ



- 優勝 燦々（東京）
- 準優勝 疾風乱舞（平塚）
- 第3位 躍動（相模原）
- 出雲大社相模分祠特別賞 なかよし座
- ジャパンニューアルファチームズ特別賞
- dancecompany REIKA 組（東京）
- ジェイコム湘南神奈川西湘局局長特別賞 武蔵國よさこい連一心（東京）
- 秦野市長賞 関東学院大学「誇咲」（横浜）
- 南はだの村七福神と鶴亀めぐり特別賞 倭奏（北海道）



命名 良縁桜

- 《令和七年》
- 元日（一月一日）〜節分初詣・ダイコク市・提灯ぼんぼりライトアップ（境内）
 - 二月二日 節分祭 豆まき神事
 - 二月三日（立春）〜下旬 梅まつり
 - 二月十一日 紀元祭
 - 二月十七日 祈年祭
 - 二月二十三日 天皇祭（天皇誕生日）
 - 三月二十日 春分の日
 - 春季祖霊祭（祖霊社）
 - 四月上旬 南はだの村桜まつり
 - 《月毎の祭典》
 - ◆毎月一日 十時三十分 出雲大社相模分祠月次祭（参列自由・予約不要）
 - ◆毎月第一日曜日十五時 祖霊社・月次祭（みたままつり）
 - ◆参列自由・予約不要（参列供養相談会（随時））
- 《令和六年神事行事予定》
- 六月上旬 出雲大社教団大祭（島根県 おくにながえり）
 - 六月二十三日・三十日 七月七日 夏越の大祓茅の輪くぐり
 - 七月一日〜八月末頃 夏詣（なつもうで）
 - 七月十三日・十四日 ぼおずき市
 - 七月十三日〜十六日（新暦お盆参り）
 - 祖霊社みたままつり
 - 八月十三日〜十六日（旧暦お盆参り）
 - 祖霊社みたままつり
 - 九月九日 出雲大社相模分祠例祭
 - 九月二十二日 秋分の日
 - 秋季祖霊大祭（祖霊社）
 - 旧暦十月十日〜十七日（新暦十一月十日〜十七日）
 - 神迎祭・神在祭（出雲大社島根県）
 - 十一月 七五三・菊花展
 - 十二月三十日 年越の大祓